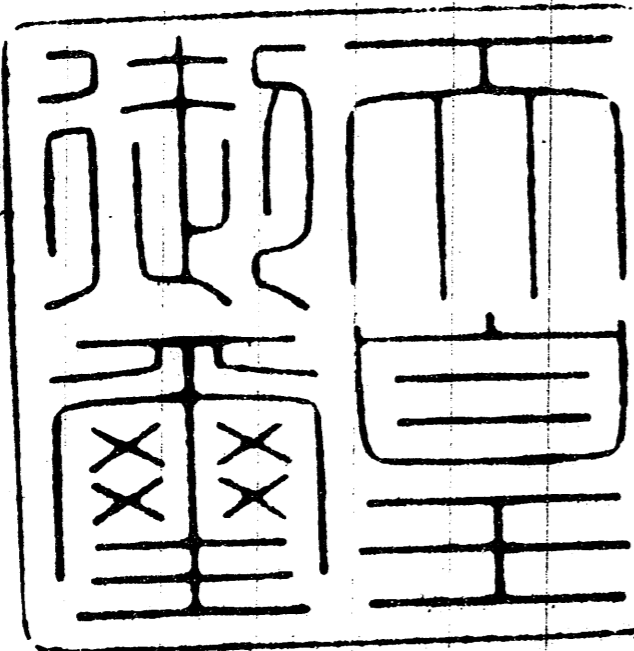


勅令第四百九十八號

朕陸軍工科學校令中改正ノ件ヲ  
裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁

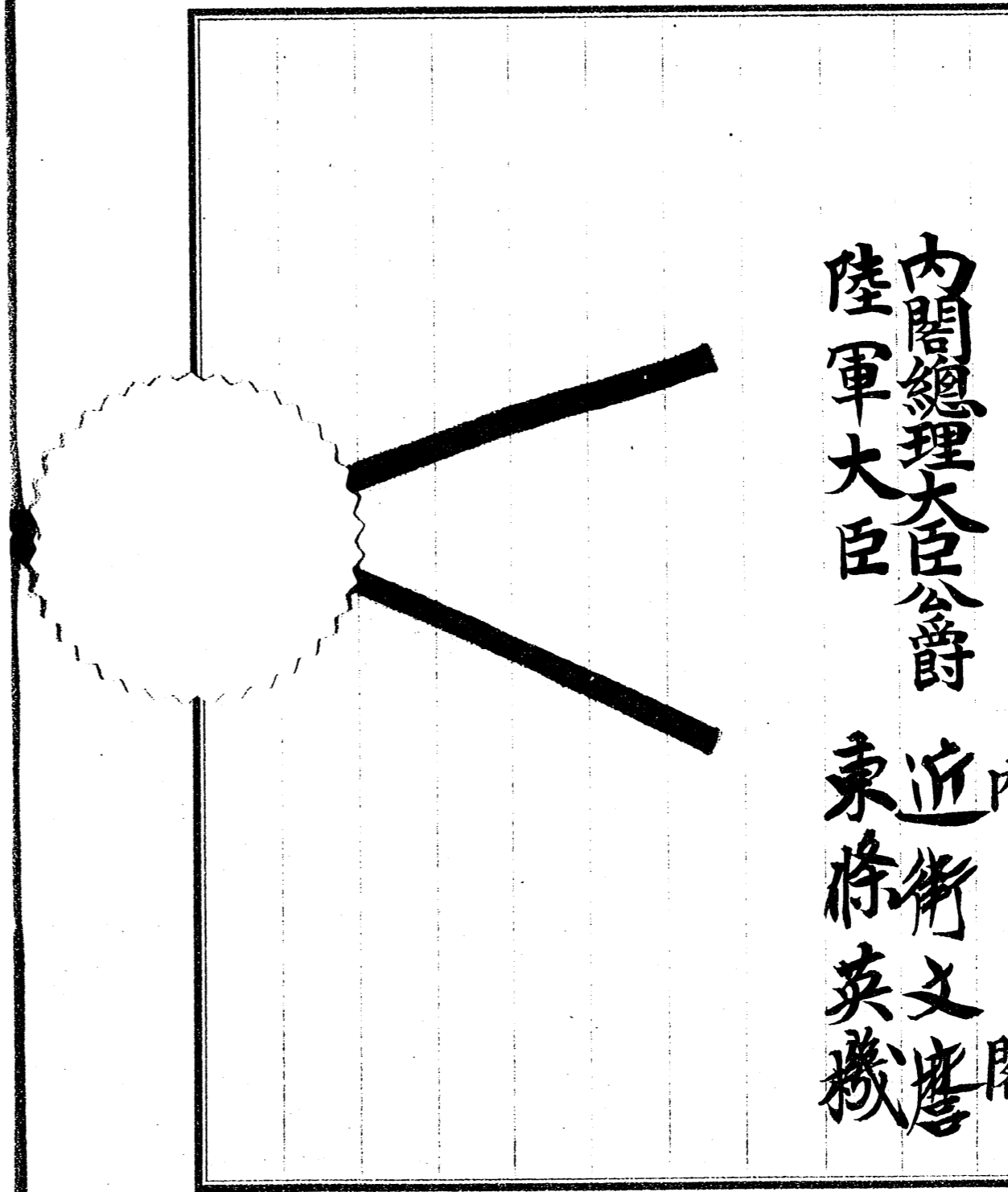


昭和十五年七月三十一日

日

月

内閣總理大臣公爵 近衛文麿  
陸軍大臣 東條英機



勅令第四百九十八號

陸軍工科學校令中左ノ通改正ス

「陸軍工科學校令」ヲ「陸軍兵器學校令」ニ改ム

「陸軍工科學校」ヲ「陸軍兵器學校」ニ改ム

第一條第一項中「兵器業務」ノ下ニ「兵器ノ活用」ヲ加フ

第二條 學生ヲ分チテ左ノ五種トス

佐官學生 各兵科（憲兵科及航空兵科ヲ除ク）中、少佐ヲ以

テ之ニ充テ兵器業務ニ關スル須要ナル學術ヲ修習セシム通

常毎年一回入校セシメ其ノ修學期間ハ概ネ四月トス

甲種學生 各兵科（憲兵科及航空兵科ヲ除ク）ノ少佐又ハ大

尉ヲ以テ之ニ充テ主トシテ兵器補給ニ關スル戰術及教練ヲ

修習セシム通常毎年一回入校セシメ其ノ修學期間ハ概ネ八月トス

乙種學生 各兵科（憲兵科及航空兵科ヲ除ク）尉官ヲ以テ之ニ充テ兵器及兵器業務ニ關スル必要ナル學術ヲ修習セシム通常毎年一回入校セシメ其ノ修學期間ハ概ネ六月トス

丙種學生 砲、工兵科少尉候補者ヲ以テ之ニ充テ技術ニ従事スル砲、工兵科將校ニ必要ナル學術ヲ修習セシム通常毎年一回入校セシメ其ノ修學期間ハ概ネ一年トス

丁種學生 技術下士官ヲ以テ之ニ充テ主トシテ技術能力向上ニ必要ナル學術ヲ修習セシム通常毎年二回入校セシメ其ノ修學期間ハ概ネ四月トス

第三條中「砲、工兵技術下士官」ヲ「技術下士官」ニ改ム

第七條ノ二中「兵器業務」ノ下ニ「兵器ノ活用」ヲ加フ

第八條ノ二 工機兵ノ教育ヲ行ヒ且學生ノ教育竝ニ兵器業務、兵器ノ活用及兵器ノ修理ニ關スル研究及試験ニ資スル爲陸軍兵器學校ニ練習隊ヲ置ク

第十九條ノ二 練習隊職員ノ服務ニ付テハ軍隊内務ノ定則ヲ準用ス

第十九條ノ三 練習隊長ハ校長ノ命ヲ承ケ教育ヲ掌理ス

第十九條ノ四 練習隊中隊長ハ練習隊長ノ命ヲ承ケ教育ヲ擔任ス

第十九條ノ五 練習隊附ハ上官ノ命ヲ承ケ各擔任ノ業務ヲ掌ル

第二十三條及第二十七條ノ二中「乙種學生及丙種學生」ヲ「學生

丙  
閣

(丙種學生ヲ除ク)ニ改ム

第二十四條中「官等」ヲ「官等級」ニ改ム

第二十七條、第二十八條乃至第三十條、第三十二條及第三十五條中「甲種學生」ヲ「丙種學生」ニ改ム

第三十一條中「甲種學生」ヲ「丙種學生」ニ、  
「乙種學生」ヲ「丁種學生」ニ改ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ陸軍工科學校ノ甲種學生タル者ハ本令ニ依ル丙種學生ト爲リタルモノトス

他ノ勅令中陸軍工科學校トアルハ陸軍兵器學校トス